

平成30年9月14日
九州地方整備局
大隅河川国道事務所

平成30年土石流調査情報（桜島地域） 第20報（臨時報告） (通算第207号)

1 土石流の発生状況

平成30年9月7日に桜島の1河川（野尻川）において土石流が発生しました。

土石流は砂防設備内を安全に流下しており、被害はありませんでした。

なお、今後鹿児島地方気象台及び鹿児島県より土砂災害警戒情報が発表されるような大雨が降るような場合には、土石流やがけ崩れが発生する恐れがありますので、土砂災害警戒区域が指定されている地域では十分警戒が必要です。

河川名	発生日時	発生状況
野尻川	① 平成30年9月7日 5時13分 ② 平成30年9月7日 18時28分	河床より60cm ワイヤーセンサー1段目切断 河床より120cm ワイヤーセンサー2段目切断

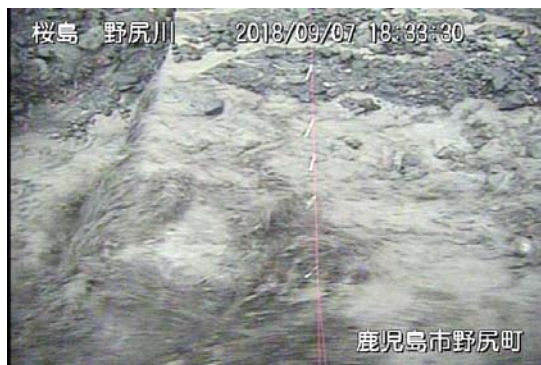
【平成 30 年 9 月 7 日の降雨時における土石流発生状況】



野尻川 1 号ダム右岸



野尻川 4 号ダム右岸



野尻川 7 号ダム



野尻川 1 号ダム下流

2 降雨状況

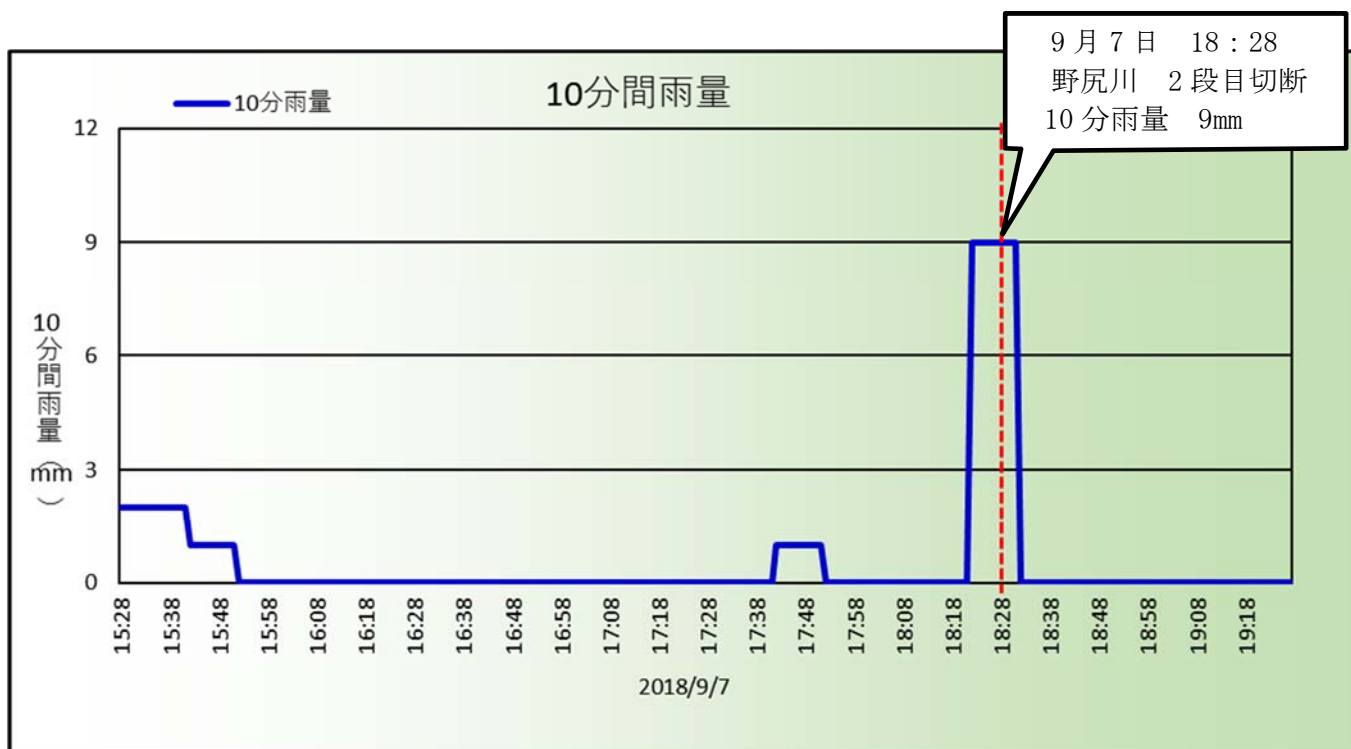
土石流が発生するまでの雨量状況は以下のとおりです。

河川名	観測所名	発生状況	10分雨量	1時間雨量	連続雨量
野尻川	野尻川雨量観測所	1 段目切断	1mm	3mm	3mm
		2 段目切断	9mm ^{図1}	10mm	26mm

※ 10分間雨量及び1時間雨量は、ワイヤーセンサー切断時刻の直前10分間もしくは直前1時間の1分間雨量の積算値であり、連続雨量は降り始めからワイヤーセンサー切断時刻までの1分間雨量の積算値です。

※ 連続雨量は3時間（180分間）連続無降雨でリセットされます。

図1 野尻川10分間雨量のグラフ

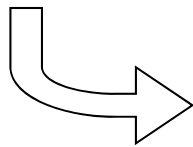


3 土砂堆積状況【野尻川】

写真① 野尻橋から下流を望む（平成 30 年 9 月 9 日撮影）



(H30. 8. 27 撮影)

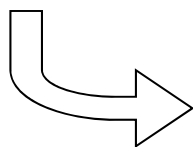


※野尻橋下流は、0k200 より下流で高水敷に土砂が堆積
野尻橋上流は、0k500 より下流で低水路内に土砂が堆積

写真② 野尻橋から上流を望む（平成 30 年 9 月 9 日撮影）

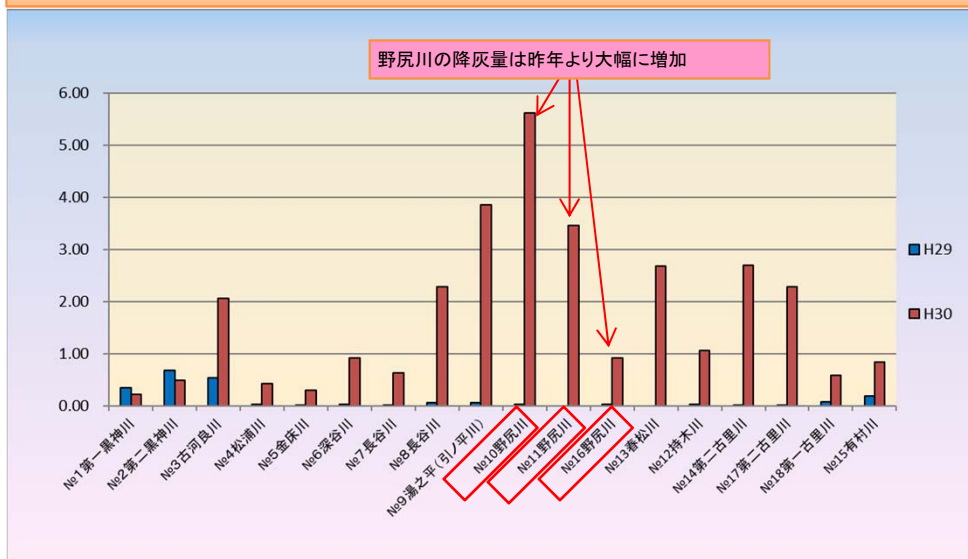


(H30. 8. 27 撮影)

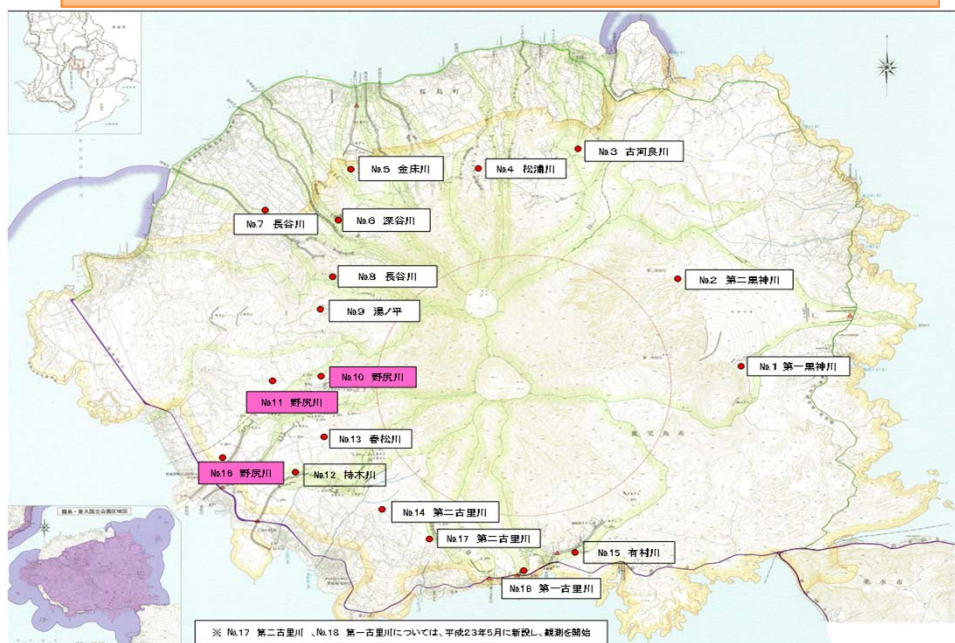


※野尻橋下流は、0k200 より下流で高水敷に土砂が堆積
野尻橋上流は、0k500 より下流で低水路内に土砂が堆積

平成29年(7月)及び平成30年(7月)の降灰量比較



降灰観測所 位置図



H23年～H30年 月別土石流発生状況

(単位:回)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	小計
H23年	0	0	0	0	6	5	2	4	1	7	6	0	31
H24年	0	3	5	6	0	11	9	12	2	2	5	0	55
H25年	0	2	0	0	0	5	0	7	9	11	0	0	34
H26年	1	0	2	0	4	11	5	6	2	2	7	1	41
H27年	3	1	2	4	3	15	2	7	3	1	0	4	45
H28年	0	0	0	1	3	12	3	0	6	0	0	0	25
H29年	0	0	0	1	2	5	3	1	5	0	0	0	17
H30年	2	1	1	5	6	8	9	5	2				39

※H30年は9月10日時点の数値